



THE GOSPEL NEWS

在日大韓基督教会
宣教 100 ~ 110 周年標語
감사의 백년, 소망의 백년
感謝の百年、希望の百年
(데살로니가전서 5:18)

2015年6月1日(月) 第742号

発行所 福音新聞社 (1部100円)
〒169-0051 東京都新宿区西早稲田 2-3-18
☎ 03-3202-5398
発行人/ 趙重來・編集人/ 金柄鎬
fukuinshinbun@kccj.jp (福音新聞)
shinacho2003@daum.net (担当者)

＜関東地方会＞つくば東京教会 洪性完牧師委任式



4月19日(主日)午後4時30分から、つくば東京教会では洪性完牧師委任式が挙行された。礼拝は、臨時堂会長である曹泳石牧師(盤石教会)の司会で始まり、姜章植牧師(品川教会)が「善き且つ美しい教会」(詩篇 133: 1 ~ 3)という題で説教した。

その後、関東地方会会長である金健牧師(川崎教会)の司式で委任式が執り行われた。

引き続き、鄭仁和牧師(日立教会)が勸勉をして、総会を代表して金柄鎬牧師(総幹事)、李秀夫長老、飯塚拓也牧師(日本基督教団関東教区宣教委員長)がそれぞれ祝辞を述べた。

さらに教会員が花束を贈呈した後、洪牧師は答辞を通して「牧師招聘のために労苦を惜しなかった教会員に感謝する」とともに、これからの牧会にも協力と祈りを願った。

最後は、金賢夏長老が祝電を披露しながら、「最近、牧師が辞任すると前任牧師と後任牧師との間に長い空白の期間があるように見えるが、今回は牧会の空白を一日も空けることなく委任式までできたことに、教会員一同感謝している」と特別な挨拶をした。

今度、委任式を終えた洪性完牧師は、大宮教会・総幹事を経てつくば東京教会の第6代の担任牧師になった。家族は、師母と1男1女がいる。

(報告: 編集部)

＜関西地方会＞京都南部教会 許伯基牧師委任式

- ・黄南順勸士就任式
- ・安恩實執事按手式

4月19日(主日)午後4時、京都南部教会において170名が集い、許伯基牧師の牧師委任、黄南順勸士就任、安恩實執事の按手式が執り行われた。

礼拝は、臨時堂会長である金武士牧師(西成)の司会で、金錦順長老(布施教会)の祈祷、金鍾樞牧師(平野教会)の聖書奉読、鄭然元牧師(大阪教会)の説教で行われた。

牧師委任式は、関西地方会会長金必順牧師(堺教会)の司式により執り行われた。さらに、勸士就任式・執事按手式は許伯基牧師の司式により執り行われた。



勸勉は、金鍾賢牧師(浪速教会)と兪正根長老(京都教会)が、趙永哲牧師(大阪北部教会)と金道榮長老(大阪教会)がそれぞれ祝辞を述べた後、許伯基牧師が答辞をした。最後に朴珍烈名誉牧師(平野教会)が祝福をして式典を終えた。

祝宴は林明基牧師(京都教会)の祈りと趙鳳済名誉長老(京都南部教会)の乾杯の挨拶によって始まり、女性会が準備した食事を分かち合いながら、会話の絶えない楽しい時間を送った。

「京都南部教会信徒一同は、許伯基牧師と共に、この地に根ざした教会として、主の御言葉を伝え福音伝道に努め、さらには、京都教会・東山伝道所と共に、協力しあって発展して行くことが出来るように努めます。そして、祝電・お祝いの言葉を下さった各個教会に感謝申し上げます。」

(報告: 金周明)

＜中部地方会＞

創立 50 周年記念「信徒研修会」



3 月 20 日（金）～ 21（土）、中部地方会の設立 50 周年を記念する「信徒研修会」が、「あいち健康プラザ」（愛知県大府市所在）で開催された。

毎年、中部地方会と中部地方会女性連合会が合同で開催する研修会を、今年は中部地方会設立記念 50 周年行事の一環として開催した。副総会長金性済牧師（名古屋教会）が開会説教をした後、地方会長金仁果牧師（岐阜教会）が「見よ、わたしが新しいことを行う」という主題で、3 回の講演を行った。中部地方会で一番遠方にある長野教会や千曲ビジョン伝道所からも参加することにより、約 40 名が集まって、恵みの時を過ごした。

中部地方会は、2015 年内に、設立 50 周年を記念する記念誌を発行する予定である。

（報告：金仁課）

総会奨学生 募集案内

総会神学生として各地方会にて認定され、1 年を経過した者が申請できます。書類は総会ホームページ <http://kccj.jp/archives/2941> からダウンロードしてください。

- ・ 募集人員：5 名・支給金額：年額 200,000 円／一人
- ・ 支給期間：1 年間（受給者は、継続して新たな申請必要）
- ・ 必要書類：①奨学金申請書 ②在学証明書 ③成績証明書 ④履歴書 ⑤堂会長推薦書 ⑥総会神学校認定書（各地方会試取部）⑦各地方会会長承認書
- ・ 書類提出先：総会事務局
- ・ 締切日：2015 年 6 月 30 日必着

在日大韓基督教会 総会長・神学考試委員長

＜中部地方会＞

創立 50 周年記念「記念礼拝」

2 月 15 日（主日）午後 4 時から、名古屋教会にて、中部地方会設立 50 周年記念礼拝が執り行われた。

礼拝は、地方会長金仁果牧師（岐阜教会）の司会で始まり、副総会長金性済牧師（名古屋教会）が説教を通して、今の時代の教会の使命を新たに示した。（説教は、「私たちのヨベルの年」と題して、福音新聞 3～5 月号に連載。）

さらに、本総会と宣教協力関係を締結している日本基督教団中部教区の書記である田口博之牧師（名古屋桜山教会）、日本キリスト教会近畿中会の有賀文彦牧師（大垣教会）、金柄鎬総幹事がそれぞれ祝辞を述べた。



第 2 部では、中部地方会の教会を映像によって紹介する時間を持ったが、遠方のゆえ、参加が困難であった長野教会とは、スカイプによって記念礼拝会場と接続し、スクリーンを通して挨拶と教会紹介をした。

また、名古屋教会の女性会の奉仕によって準備された愛餐会を通して、参加した約 112 名は和やかな語らいと交わりのひと時を過ごした。この記念行事は、2105 年の中部地方会は任職員会で決議され、中部地方会設立 50 周年の一連の行事として開催された。

（報告：金仁課）

第 3 回「マイノリティ問題と宣教」国際会議

ヘイトスピーチをのりこえ、共生の天幕をひろげよう！

在日コリアン文化の創造と多文化共生社会を目指して、在日本韓国 YMCA は皆様と共に歩みます。



東京◆ホテル：東京で一番安く便利な宿泊研修施設。フロントは日・韓・英語に対応、24 時間営業。10 名様～ 200 名様のご会議及び宿泊研修（50 名）も可能。
 ・ スペース Y ホール：200 席の多目的ホール。セミナー・コンサートなどに対応。
 ・ 韓国文化教室【チャング・カヤグム・舞踊】・韓国語講座・各種こどもクラス
 ・ YMCA 東京日本語学校【3 ヶ月～ 2 年、短期研修】

関西◆にほんご教室《新規開講・募集中》韓国民俗芸術科【舞踊・チャング】

在日本韓国 YMCA <http://www.ymcajapan.org/ayc/jp/>

東京韓国 YMCA アジア青少年センター 〒101-0064

関西韓国 YMCA アジア青少年センター 〒537-0025

* 会員及び教職者割引有。詳しくはお問い合わせください。

東京都千代田区猿樂町 2-5-5 ☎ 03-3233-0611

大阪市東成区中道 3-14-15 ☎ 06-6981-0782

税込	平日	休・休前日
シングル	¥6,500	¥6,000
ダブル	¥10,500	¥9,700
トリプル	¥13,500	¥12,500
朝食・コーヒー ¥200 (宿泊者価格)		

<全国教会女性連合会>

第 16 回 聖書セミナー

3月10日(火)、全国教会女性連合会(以下、全国女性会)教育局と関西地方教会女性連合会の共催で、「第16回聖書セミナー」が開催された。主題は「見えない壁をとりのぞこう」、副題は「私の視点で聖書を読む」とし、韓・在日宣教協議会と共にすすめられた。

開会礼拝は、宣教協議会のメンバーである李圭和長老(基督教大韓監理会)が「協力して善を行いなさい」と説教した後、脱北者の支援のために「ナルドのつば献金」を捧げた。

さらに、セウオル号遺族支援のために、昨年1年間集めた「ナルドのつば献金」の中から10万円、西部地方教会女性連合会が準備した5万円を渡した。

午前の宣教協議会は、辛美淑牧師(韓国教会女性連合会総務)が「セトミン」(脱北者)について、宋福姫勸士(名古屋教会)は、ヘイトスピーチが蔓延する中でアイデンティティの形成に苦しむ青年を育成する課題についてそれぞれ発題をした。その後、東京教会の信徒から東京教会の現状報告があり、全員で声を合わせ祈りをした。

「セットンの家」 20周年記念式典のお知らせ <색동의 집> 20주년 기념식

- ・日 時：2015年7月4日(土)、11:00～14:00
(礼拝・レセプション)
- ・場 所：ホテルニューオータニ大阪
〒540-8578 大阪市中央区城見1-4-1
TEL:06-6941-1111 (代表)

社会福祉法人シャローム ケアハウス「セットンの家」
TEL072-272-8338 FAX072-272-8337
<http://setton.jp/>

今後とも、皆さまのお祈りとご協力をお願いいたします。

全国教会女性連合会



印錦蘭牧師(基督教長老会女性信徒会総務)が「差別の壁を取り壊す生命愛」、宮本ゆき牧師(日本基督教団堺清水橋教会)が「ミカル物語」と題し発表をして、女性の目を通して聖書を学んだ。



昼食後は、全国女性会役員による「ナルドのつば献金」のアピールの寸劇によってセミナーを開始した。

今回は、韓国から訪問した宣教協議会のメンバー12人を含め84名、日本からは4名の牧師を合わせて70名が参加した。

聖書セミナーは短い時間ではあったが、多くの学びと出会いがあり、すべての奉仕と、何よりも神様の導きに感謝する。

(報告：全国女性連合会)



第3回「マイノリティ問題と宣教」国際会議

ヘイトスピーチをのりこえ、 共生の天幕をひろげよう!

2015.11/
18(水)→21(土)

● ユー・エフ・プログラム
11月16日(水)～17日(木)
会場 ● 在日本韓国YMCA(東京)

主催：在日大韓基督教教会(KCCJ) 共催：日本NCC 後援：WCC

＜関東地方会＞ 女性連合会 第 63 回 定期大会



3月21日(土)、川崎教会で、関東地方女性連合会「第63回定期大会」が開催された。

9つの教会から33名(代議員38名)が出席し、副会長である朴英遠勸士の司会で、金健牧師(川崎教会)が「小さな者たちが生み出す希望」(ルツ1:1～10)という題で説教した。

引き続き、朴栄子牧師(女性連合会総務、豊中第一復興教会)の司式で聖餐式と祝祷で1部礼拝を終えた。

さらに、川崎教会の女性会員たちが心を込めて準備した食事をしながら、普段は簡単に交わることのできない地方会の教会員と交わりをした。

2部は、金芳植長老(横浜教会)の司会で始まった会議では、前回議事録、各部と各教会の報告が承認され、60周年記念誌の報告をした。

特に、今年は新役員の選挙があり、会長には金恵珍執事(川崎教会)、副会長は朴英遠勸士(品川教会)がそれぞれ選出された。議案審議は、新会長になった金会長の司会で審議を終えて、閉会の祈りで定期大会が終了した。

さらに、「新会長の任期中に60周年記念誌の発行に最善を尽くしてもらいたい」との代議員の要請が強かった。

会員たちは、主の恵みの中で第63回定期総会を開催できるように場所を提供した川崎教会と大会を準備してくれた各会員たちに感謝した。

(報告：李敏禮書記)

＜総会事務局 臨時 移転案内＞

- ・期 間：2015年6月1日～2016年2月末(予定)
- ・場 所：東京在日本韓国YMCA 2階
※RAIK:3階
- ・住 所：〒101-0064 東京都千代田区猿樂町2-5-5
- ・電 話：03-5244-5998、FAX:03-5244-5997
- ・RAIK(在日韓国人問題研究所)：03-5244-5734
在日大韓基督教会 総会事務局

＜関西地方会＞ 女性連合会 創立 60 周年 第 62 回定期大会

3月27日(金)、大阪教会にて、関西地方会女性連合会「第62回定期大会」が13教会から49名の代議員が出席して開催された。

開会礼拝は、許清子副会長の司会で、鄭然元牧師(大阪)が「香油注ぐ女性のように」(マルコによる福音書14:3～9)という題で説教した後、朴栄子牧師(女性連合会総務)の司式で聖餐式が執り行われた。



金英子会長の司で行われた「60周年記念式典」では、関西女性会委員が特別讃美の後、金必順会長、金英淑会長(全国教会女性連合会)、金柄鎬牧師(総幹事)がそれぞれ祝辞を述べた。

引き続き、関西女性会の過去10年に及ぶ活動の軌跡を振り返るスライドが上映される等、60周年記念式典を大いに盛り上げた。



議事は、金英子会長が進行し、3分の2以上の出席確認、新代議員4名、来賓9名、特別招待7名(歴代会長)の紹介に続き、2014年度決算報告承認と委員改選が行われた。

主要決定事項は、堺教会女性会から出された「セツトンの家」に対する意見書を受入れ、今後共に検討して行くことにした。

閉会礼拝は、丁恵淑会長の司会で、崔春子牧師(高槻)が「この時のための生と働き」(エステル記4:4～17)という題で説教して、閉会宣言された。

(報告：趙和子)